

新型コロナウイルス感染症について

2021 年 2 月 26 日

2021 年 1 月末に当院の病棟 で新型コロナウイルスの感染が発生し、この件で入院・通院中の患者さんを始め、そのご家族、地域の皆様には多大なご心配、ご迷惑をおかけいたしましたこと深くお詫び申し上げます。

当院にて新型コロナウイルス感染症が発生して以来、保健所の指導や関連施設との連携により感染対策を進めてきた結果、外来診療、救急外来や病棟の入院の受け入れが可能な状況となりましたのでご報告いたします。

しかしながら今後も新型コロナウイルス感染症は、続くことが予想されます。発熱など新型コロナウイルス感染症の症状と思わしき場合のみならず、手術を予定している方や入院を予定されている方などに対しても万全を期して抗原検査や院内、外部委託での PCR 検査の実施、院内の環境整備など感染管理に細心の注意を払ってまいります。今回の経験を十分生かせるよう、今後もより一層の感染防止対策を講じながら最善を尽くして参ります。

また、面会制限もこれまで以上に強化していきますので当院を利用して下さる患者さん、ご家族には大変なご不便をおかけいたしますが、ご理解のほどをよろしく願いたします。

救急医療や新規の患者さんを積極的に受け入れて診療を行っていくことは院内での感染発生リスクと隣り合わせであると認識しています。感染拡大を防ぎ、安心、安全の医療を患者さんならびに、職員に提供できることを目標として取り組んでいきます。

今後の経過などにつきましては、引き続きホームページでお知らせ致します。

埼玉成恵会病院
病院長 長谷川岳弘